

# 日々の生活を積み重ねて…

作成日：2025年1月30日

対象児：1歳児 ばら組

作成者：高橋 加奈

【保育のねらい】生活の流れが身に付き、簡単な身の回りのことをやってみようとする。



## 【保育の振り返り】

あっという間に新しい年を迎え1月になり、1歳児クラスとして過ごす時間もあと2か月となりました。そんな中、日々園で過ごすことで生活の流れがどんどん身に付いてきている子ども達。食事に関しては、嫌いな物は断固として口を開けず食べず…だった子も、周りの友達から良い刺激を受けたり応援されたり、手づかみ食べから食具を使い持ち方が上手になったりする姿が見られるようになりました。手を洗う時に「お袖をぎゅって上げてね」と声を掛けていたはずが、いつの間にか言われずとも袖をあげてハンドソープを手に出し、水を出して手を洗っていたり…。(健康な心と体、自立心)

自分でやりたい！という意思を強く感じる場面もあり、手伝おうとすると「いや！」と怒ったり、ぷんっと拗ねたりする表情が見られることもあります。さりげなく手伝いながら自信につなげることも大切ですが、まずはやってみて“難しい”“できない”という気持ちを感じることが、意欲へとつながる第一歩だと感じています。そのためにも、すぐに手助けをするのではなく見守る時間を持つことを意識しています。袖を上げられずびしょびしょになっている姿、スプーンでうまくすくえず服にこぼしてしまう姿、ひとつひとつが成長の証です。困った時には助けを求める、そして「ありがとう」の感謝の気持ちを伝える、日々の生活の中でそんなやりとりも経験できればと思います。(言葉による伝え合い)